

地域をつくる相談支援 (コミュニティワーク) の実践【演習】

令和3年3月2日

佐賀整肢学園こども発達医療センター 林田 五月
神野病院 相談支援事業所さくら 寺本 ゆう子

3月2日（火）の流れ①

時間	分	内容	形式
10:10～10:40	30	【講義】スーパービジョンの考え方と進め方	
10:40～11:20	40	【演習7】模擬GSV	
11:20～11:30	10	休憩	
11:30～12:00	30	【演習8-1】GSVの体験①	GW
12:00～13:00	60	昼休憩	
13:00～13:30	30	【演習8-2】GSVの体験②	GW
13:30～14:00	30	【演習8-3】GSVの体験③	GW
14:00～14:10	10	休憩	

3月2日（火）の流れ②

時間	分	内容	形式
14:10～15:00	50	【講義】地域をつくる相談支援の実践 (コミュニティワーク)	
15:00～15:10	10	休憩	
15:10～15:40	30	【演習9】中間課題の報告	GW 書式3
15:40～15:50	10	休憩	
15:50～16:20	30	【演習10】地域支援の展開	GW
16:10～16:30	10	休憩	
16:30～17:00	30	まとめ	

演習 7 模擬GSV

演習講師にて「課題焦点型スーパービジョン」を行います。

お手元に、講義資料「課題焦点型スーパービジョンの進め方」
「演習時SVの言葉」を出してください。

進め方を確認しながらご覧ください。

演習8-1~3 GSVの体験

- 3人1グループでGSVを行います。
- 1セッション30分です。
- スーパーバイザー（SV） スーパーバイザー（SVE） 観察者の順番を決めてください。
- お手元にメモ用紙、黒・赤・青のペンを用意してください。

演習 8 - 1~3 GSVの体験

時間	SV(スーパーバイザー)	SVE (スーパーバイジー)	観察者
2分	SVEの課題を 黒 で書く	3行程度で自身の課題・悩みを話す	
20分	SVEの課題に着目し、5W1Hを使い、具体化する SVEの気持ちを 赤 気づきや意図的な取り組み、転機を 青	SVからの質問に具体的な場面が伝わるように、端的に答える	事例検討のような流れになったら、流れを戻すようにSVに伝える
8分		何に気付いたかを話す	気付いた点を伝える

演習 9 中間課題の報告

- 中間課題：ヒアリングシート（書式3）の作成にあたり、感じたこと・気付いたことを発表してください。
- 一人5分×6人 30分

演習10

- グループで選んだ一つの事例を用います。
- 書式2：ストレングスアセスメント票の「私の希望・願望の優先順位」に示されている項目を実現するために有効な手段を、
書式3：地域変革のためのヒアリングシートを活用し、具体的な方法を検討します。
- 利用者からみた地域資源、地域アセスメントの視点に注意しながら進めてください。

まとめに向けて…

- グループごとの発表があります。
- 3日間の演習を振り返り
 - ①個別支援、意思決定支援
 - ②他職種連携・チームアプローチ
 - ③地域資源の活用気づき・今後の支援に活用するためにどうするか
- 1G 3分程度